

-Index- 支援学級相談（教育相談）申し込み受付開始  
Q&A 支援学級相談および通級指導教室  
自立活動「トリセツ — 中学部 —」



## 支援学級相談（教育相談）申し込み受付開始！

本校では、特別支援学級に在籍する児童・生徒についての「支援学級相談（教育相談）」を行っています。

令和6年度の「支援学級相談（教育相談）」の申し込み要項については、1月末に校園メール等を通じて各学校へお知らせしました。趣旨をご理解いただき、該当する児童・生徒および保護者にご案内いただきますようお願いいたします。

希望調査書は、在籍校より逡送にてご返送ください。

- 支援学級相談では、4月に全体説明会を行います。説明会の詳細は、希望調査書を提出された各校へ送付します。
- 年度途中で希望者については、随時ご相談に応じます。  
(ご希望に沿った時間帯での指導・相談にするためにも、お早めにお申し込みください。)

2月22日(木) 〆切

＼問い合わせは、担当者までお願いします／

大阪府立中央聴覚支援学校  
特別支援教育コーディネーター  
TEL 06-6761-1419 (8:30~12:15/13:00~17:00)  
FAX 06-6762-1800



尚、本校では「通級指導教室」を開設し、通常の学級に在籍する小学校児童・中学校生徒を対象に、きこえやことばに関する指導や相談も行っています。「通級指導教室」については、4月に各学校へご案内させていただきます。

## <概要> 支援学級相談・通級指導教室

	支援学級相談（教育相談）	通級指導教室
対象	<p>○大阪市内と守口市内の小学校・中学校で、<u>特別支援学級</u>に在籍する聴覚に障がいのある児童・生徒の相談を希望される<u>学校</u></p> <p><i>学校(特別支援学級担任)への支援で、児童・生徒への指導のみを実施するものではありません...</i></p>	<p>○大阪市内と守口市内の小学校・中学校の<u>通常の学級</u>に在籍している児童・生徒</p> <p>○聴覚に障がいがあり、きこえ・ことば・発音などに関する指導や、学校生活において支援が必要な<u>児童・生徒</u></p>
指導時間	<p>○相談時間は1時間程度を基本とし、本校への来校支援・在籍校への訪問支援を行います。</p> <p>○回数・形態は調整して決定します。(訪問回数は学期に1回程度)</p>	<p>○在籍校と調整して決定します。</p> <p>○原則は、次の時間帯での指導になりますが、希望に応じて午前中に学習することができます。</p> <p>&lt;指導時間帯&gt; ①14:00~②15:00~③16:00~ (小中学生とも1回60分程度)</p>
指導内容・その他	<p>○きこえに関する在籍校での配慮事項、発音や言語、きこえに関する学習など、自立活動についての相談を行います。</p> <p>○特別支援学級担任に加え、学級担任にも、教育相談内容の参観と懇談をしていただくことができます。</p> <p>○本校児童・生徒および通級・支援学級相談児童・生徒との交流も行っています。</p>	<p>○発音・発語指導、補聴機器の装用指導と聴覚学習、言語・コミュニケーション指導、きこえに関する指導など、自立活動に関する指導や教科学習の補充を行います。</p> <p>○本校児童・生徒および通級・支援学級相談児童・生徒との交流や、在籍校訪問も行っています。</p>

支援学級相談はこちらです！

## Q&A 支援学級相談および通級指導教室

Q 今年度、申し込みました。  
来年度も希望しますが、手続きは必要ですか？



はい、必要です！

「支援学級相談」および「通級指導教室」を、今年度に引き続き、継続で希望される場合も申し込みが必要です。「通級指導教室」については、4月に送付する案内をご確認のうえ、お申し込みください。

Q 来年度、新中学1年生に申し込みを予定している生徒がいます。  
小学校・中学校、どちらから申し込めばよいでしょうか？

新小学1年生、新中学1年生については、進学先（4月以降の在籍校）からの申し込みとなります。本人・保護者と相談のうえ、現在の在籍校と進学先の学校での情報共有をお願いします。

進学先の学校です！



Q 特別支援学級に在籍しています。  
「通級指導教室」に通うことは可能ですか？



いいえ、「支援学級相談」の対象になります！

特別支援学級に在籍している場合は、「支援学級相談」の対象となります。本人・保護者と相談のうえ、「支援学級相談」にお申し込みください。

Q きこえているかもしれませんが、発音が不明瞭です。  
「支援学級相談」や「通級指導教室」の対象になりますか？

聴覚に障がいのある児童・生徒が対象です！

本校の「支援学級相談」および「通級指導教室」は、聴覚に障がいのある児童・生徒が対象となります。尚、府立支援学校では、障がい種別に応じた支援方法・教材教具等に関する助言などを行っています。本人の実態に合わせて、関係機関との連携を行ってください。



## 自立活動「トリセツー中学部一」

本校中学部3年生の自立活動（準ずる教育課程）では、1月から「トリセツ」の作成に取り組んでいます。

これまで自分のきこえや必要な配慮、情報保障などについて、学びを積み重ねてきた生徒たちは、今後予測されるいろいろな場面（高校入学時など）を想定し、自分のきこえやコミュニケーション方法、必要な配慮などを、自分のことばで相手に伝えられるよう、試行錯誤しながら作成を進めています。



### トリセツの内容（例）

- 平均聴力レベル（裸耳聴力）
- 補聴閾値（補聴器・人工内耳を装用したときの聴力）
- ことばのきこえ方
- 補聴器・人工内耳について
- 補聴援助システムや音声認識システムの活用について
- 困る場面と必要な配慮（話し方、口形、筆談、座席配置など）
- 手話・指文字について
- 自分の趣味 …… など

PowerPoint や Keynote などのプレゼンテーションツールを用いて作成しています！

自分のことを知ってもらうための工夫として、音の大きさのイメージを具体例で示したり、ことばのきこえ方をイラストや図など用いて表したりと、初めて出会う人にもわかりやすく伝わるように作成している様子が見られます。

私のきこえ方を視覚的に表すと・・・  
こんな感じかな？

おはよう

おおh※よ；う



補聴器・人工内耳は装用しても全てききとれるわけではないことや、自分にとって必要な配慮の具体例など、これまでの経験をもとにしながらスライドにまとめています。また、自分の興味・関心なども含めたスライドを作成するなど、きこえない自分をまるごと知ってもらうことを大切にしている様子が見られます。

「みみネット」編集部：

大阪府立中央聴覚支援学校 聴覚支援センター 担当：中咲、金森  
〒540-0005 大阪市中央区上町1-19-31  
TEL. 06-6761-1419 FAX. 06-6762-1800